

## 令和2年度 学校評価(自己評価)

朝陽幼稚園

### 1. 教育基本方針

「強く 正しく 伸び伸びと」をモットーに、園児を中心として、保護者の皆様、教職員全員が笑顔で関わりを深めます。この関わり合いの中で、園児の心の中に自信に溢れた成長意欲を導き出します。

### 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① 安全管理・新型コロナ感染対策の実行
- ② 心身ともに健康で基本的な生活習慣を身につける
- ③ 一人一人の個性を大切に、人間性豊かな想像力を育てる
- ④ 正しいことは勇気をもってやりぬく実行力を育てる
- ⑤ 思いやりをもってだれとでもなかよく遊べるように育てる
- ⑥ 社会に貢献する人格の形成をめざす

### 3. 評価項目の達成及び今後の課題

評価項目	目標	目標設定理由	評価	自己評価	次年度の改善
安全管理	新型コロナ感染防止	新型コロナ感染症防止対策の実行 ①マスク・手洗い ②3密対策	A	①正しいマスクの仕方、正しい手洗い方法について指導し、効果があった ②昼食時の衝立、教室の衝立による飛沫防御を行った	新型コロナ感染防止を徹底したうえで、園児同士、園児と教師との触れ合う機会を模索する
課内教室の充実	園児の基礎体力向上	心と身体の健康を保つ	A	課内教室「体育指導」を通して鉄棒、マット運動、跳び箱など十分に体を動かす機会が増えてきている。	継続して実施する。
想像力の醸成	生活や活動を通じて感受性を高める	絵画・音楽を通して、想像力を育てたい。	A	季節行事では、隣接する朝陽館で雛人形、五月人形を鑑賞したり、節分では豆まきをしたり情操教育を行うことが出来ました。	音楽鑑賞会、演奏会など感性を養う教育にも積極的に取り組んで行く。
コミュニケーション能力の育成	英会話に慣れるためにネイティブ講師と遊ぶ	英語に対する抵抗感を無くし、英語でのコミュニケーション能力を高める	A	ネイティブ英語教師との遊びを園児が楽しみにしていることが分かる。	英語教師との触れ合う回数、時間を増やし、習うのではなく慣れることに主眼をおく。

教職員の 資質向上	コミュニケー ション向上	園児への気付き 事項、教職員相 互の気付き事項 を情報連携する	A	園児の状況、健康状態に ついて情報共有を行って いる。	教員の入れ替わりがある中 でも、均一の保育技術を維 持できるようマニュアル、引 継ぎ書を整備する
保護者と の一体教 育	保護者ニー ズへの対 応・卒園生 への支援・ 広報活動の 充実	保護者に園の教 育活動について の理解を深める。	B	園行事は新型コロナ感染 防止の観点から、中止又は 縮小せざるを得なかった	新型コロナ感染防止を徹 底したうえで、安心して園 行事に参加できるように実 施規模、回数、日程を見 直す

※評価 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない

### 3. 総合的な評価結果

評価	自己評価	次年度の改善
A	<p>新型コロナ感染クラスターを起こさないことが、今年 の目標とせざるを得ない状況でした。</p> <p>このため園児、保護者の方々には不便な思いを させてしまったと思います。</p> <p>このような状況下でも大過なく園行事を進めてこ れたことは、市域社会のご理解と、ご父兄方の協 力によるものと思います。</p>	<p>新型コロナ禍の中でも感染防止を徹底したうえ で、安心して園活動を行えるように、実施規模、 回数、日程を見直して実施します。</p>

※評価 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない

### 4. 学校関係者評価

緊急事態宣言が続く中、園内での感染症対策を実施して頂き、大過なく日常活動を行えたことは十分に評価  
できると思います。

人との接触が制限される中、友達との接し方、遊び方は例年と大きく変わっていますが、朝陽幼稚園の特色  
である豊かな自然環境の中で昆虫、小動植物と触れ合うこと、また、伝統的建築物である朝陽館をお借りして行  
う季節行事において情操教育を行って頂けたと思います。

#### 【学校関係者評価委員会構成】

評価委員長:朝陽幼稚園保護者会会長

評価委員 :保護者会役員 5名

以上